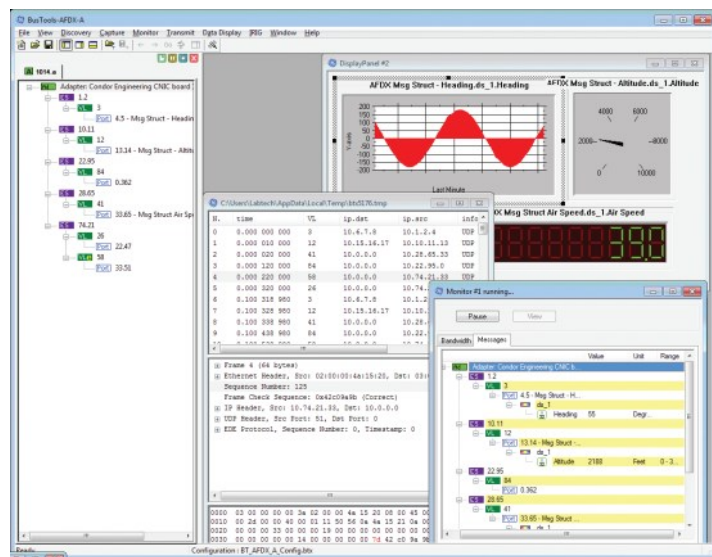


### 機能

- ・ 使いやすい、直観的な、マルチ・ウィンドウ表示
- ・ Auto-Discovery機能付きトラフィック・ソーター
- ・ 同時リアルタイム監視とログ
- ・ XMLのインポートまたはドラッグ&ドロップを通じたメッセージ構造の作成
- ・ エンドシステム、仮想リンク (VL) および、ポート・ビューへのメッセージ構造の適用
- ・ エンジニアリング・ユニットでのメッセージ・データの表示
- ・ 統計付きの柔軟なAFDXフレーム分析
- ・ 高分解能タイムスタンプ
- ・ 先進、マルチレベルのトリガとフィルタリング
- ・ ポート、VLまたは全トラフィック・レベルでの同時データ・ログ
- ・ キャプチャしたファイルの再生(またはループ)、データを閲覧するためのメッセージ構造の適用
- ・ AbacoのCNICまたは標準的なNICインタフェースをサポート



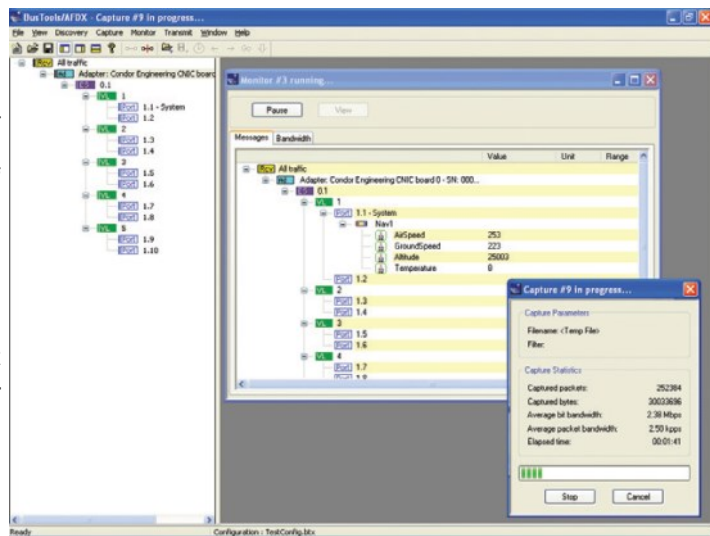
BusTools/AFDXは、AFDX (Avionics Full Duplex Switched Ethernet) トラフィックの監視、分析およびシミュレーションに柔軟性と使用容易さを提供するWindows XP/7ベースのGUIアプリケーションです。Abaco Systemsの強力なCNICインタフェースまたは標準的なNICカードで使用できるBusTools/AFDXは、アダプタ、エンドシステム、仮想リンク (VL) およびポート・レベルでAFDXネットワーク・トラフィックを閲覧、ログ、分析および生成する直感的なインタフェースを提供します。

### 自動発見

Network Discoveryウィンドウから始まるAbacoの格別なハイレベルのAuto-Discovery機能は、全ネットワーク・トラフィックの概要をユーザに提供します。“Tree” ビューを利用すれば、アダプタ、エンドシステム、VLおよびポートに下って、ネットワーク構成を迅速に探すことができます。閲覧したいレベルを選択して右クリックすれば、BusTools/AFDXは、パケットのサマリー、分解されたパケット (MAC/IP/UDPヘッダ、メッセージ構造等) および、生hexデータへの即時コンテキスト・メニュー・アクセスを与えます。各層のデータは、個別のユーザ要求に合うように簡単に組織できるサイズ可変ウィンドウに表現されます。

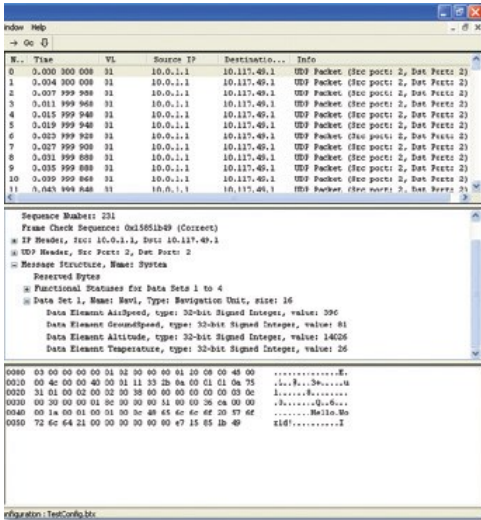
### 同時リアルタイム監視とログ

BusTools/AFDXとAbacoの2チャンネルCNICインタフェースとの組み合わせは、パイプラインDMAアーキテクチャの力を与えます。BusTools/AFDXは、トラフィックをディスクにログしつつ、同時にリアルタイムの監視をサポートします。メッセージ構造定義を適用して、エンジニアリング・ユニット表示でデータ要素をリアルタイムで監視します。パケット・カウント、byteカウントおよび帯域幅のようなリアルタイム統計を閲覧できます。エンジニアリング・ユニットまたはhexで同時に複数レベルのデータをキャプチャ、閲覧、分解できます。受信したパケットは、分析または再生用に分解能20 nsecでタグが付けられます。ログされたデータは、正確なタイミングで再生またはループされます。



## フィルタとトリガ

BusTools/AFDXは、先進的なフィルタリングとトリガ機能を提供します。他の機能と同様に、フィルタとトリガは、“Trees”の形で階層状に構築されます。



フィルタは、複雑なBoolean規則に従いパケットをスクリーンするのに利用でき、プロトコルとデータ要素の両レベルでキャプチャ中に使用できます。

トリガは、アクションと条件を関連付けます。トリガは、アクティブ化とデータの減少のためにフィルタを利用し、不正規の条件を検知するか、周期的タスクを自動化するのに使用されます。

## Data Centric Analyzer

BusTools/AFDXは、パケット・ペイロード・データをエンジニアリング・ユニット情報に翻訳することにより、ICD情報の管理のためにメッセージ構造/データセット/データ型アーキテクチャを利用します。異なるデータ要素がリアルタイム・モニター・ビューに同時に表示される時、パケット・ヘッダ、ペイロードおよびメッセージ構造をキャプチャ・ビューワで検証することができます。Advanced Booleanロジック・フィルタリング・ツールは、メッセージ構造に適用でき、AFDXデータセット、メッセージ構造およびポート割当を手動で作成するのにドラッグ&ドロップ技術が利用できます。キャプチャ/ログされたAFDXデータは、3パネルのユーザ設定可能なビューワで表現されます。トップ・パネルは、各行が各パケットを要約するリスト・ビューを提供します。ミドル・パネルは、トップ・パネルで選択された個別パケットの「分解」を含みます。ヘッダとペイロード情報(メッセージ構造が適用されている場合、エンジニアリング・ユニットでは)、ミドル・パネルに表示されます。ボトム・パネルは、トップ・パネルで選択されたパケットのhex dumpを表示します。

## AFDXトラフィック・ジェネレータ

BusTools/AFDXは、以前にキャプチャしたログファイルを、正確に再生(または繰り返し)することができます。新しいファイルを迅速に作成するためには、フィルタは、ファイルを再生しながら、容易に適用することができ、再度ログインすることにより、修正されたファイルは、トラフィック発生のために作成されます。

## 注文情報

BT-AFDX-A

BusTools/AFDX ネットワーク解析ソフトウェアAFDX/ARINC 664、Microsoft Windows 7、XP、2000 (64bit/32bit)

## その他の機能

ユーザは、AFDXヘッダ・プロトコル・フォーマットを分析することができます。高度なブーリアン・ロジック・フィルタツールは、パケットヘッダまたは、メッセージコンテンツに適用されたトリガを利用し、トラフィックを削減するために適用することができます。

## BusTools/AFDXの機能

### 複数レベルでのAFDXパス・トラフィックの閲覧

- ・ 全トラフィック
- ・ 仮想リンク・トラフィック
- ・ ポート毎
- ・ 全流入パケットにはタイムスタンプが付けられます。

### AFDXメッセージ構造の設定と閲覧

- ・ データ・セットを構成するメッセージ構造の定義
- ・ AFDX変数型を構成するデータ・セットの定義
- ・ AFDX Txポート・メッセージへのメッセージ構造の割当
- ・ エンジニアリング・ユニットでのAFDXメッセージの閲覧
- ・ 全フレームは、hexで閲覧可能

### 仮想リンク・トラフィックの設定と閲覧

- ・ AFDXフレーム分析
- ・ MAC、IP、UDPアドレッシング・フォーマット
- ・ MAC、IP、UDP AFDXヘッダ・プロファイル分析
- ・ AFDXフレーム統計

### トリガとフィルタリング

- ・ ポート、VL IDまたは全トラフィック・メッセージ・ストリームによるマルチレベルのトリガとフィルタリング
- ・ Berkeleyパケット・フィルタ(BPF)ベース
- ・ フィルタとトリガは、BPFトリガ表現として適用
- ・ トリガ/フィルタ要素(比較表現)、トリガ/フィルタ等式(Boolean表現)およびトリガ・シーケンスを使用
- ・ トリガ要素は、ユーザ定義(メッセージ構造)、またはMAC、IP若しくはUDPヘッダとアドレス

### ログ

- ・ ポート、VLまたは全トラフィック・レベルでログ
- ・ キャプチャ時間：無制限、最大パケット、最大byteまたは最大時間
- ・ トリガによるフィルタ適用またはスタート可能
- ・ メッセージ構造は、ログ・データに適用